

当社は、基礎工事の専門業者として蓄積された技術開発力を基に、建築・土木における構造物等を支える基礎工事分野の仕事を行っています。特に、環境問題に対応した地盤改良工法、杭の中掘工法、鋼管杭工法等のご提案から施工までを手掛けています。近年では、これまでの土と基礎における蓄積されたデータ・実績、高い技術力を駆使し、海外にも活動の場を広げています。

事業内容

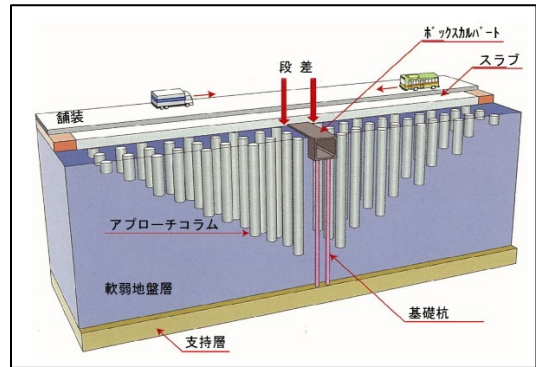
基礎工事の施工
各種基礎の設計及びコンサルタント業務
海外実績：ベトナム、シンガポール、韓国、ミャンマー

主要製品名

- 地盤改良工事
- ・テノコラム工法(深層混合処理工法)
 - ・コラムアプローチ工法(段差緩和工法)
- 杭工事
- ・TN 工法(鋼管杭中掘拡大根固工法)
 - ・ガンテツパイル工法
(ソイルセメント合成鋼管杭工法)
 - ・EAZET 工法(先端羽根付鋼管杭工法)
 - ・ATT コラム工法
(ソイルセメントコラム羽根付鋼管杭工法)
- 地中連続壁
- ・CCC 工法
(チェーンコンベアカッタ工法)
- 軽量構造物基礎
- ・ソイルファンデーション工法

【コラムアプローチ工法】

コラムアプローチ工法は、浅層混合処理によるスラブと、深層混合処理によるコラムを千鳥状に配置して組み合わせたものであり、道路横断構造物近傍には圧密沈下量を許容値以内に抑制するために必要な長さのコラムを配置し、構造物から離れるにしたがい階段状にコラム長を短くしている。



【ガンテツパイル工法】

ガンテツパイルとは、地盤にセメントミルクを注入混合攪拌して築造される固化体(ソイルセメント柱)と外面突起付き鋼管から構成される「鋼管ソイルセメント杭」です。ガンテツパイル工法は、建設発生土の削減に貢献すべく開発された「低排土型の杭工法」です。



【CCC 工法】

チェーンコンベアカッター工法は、多機能型の地盤掘削改良装置です。掘削地盤と固化材を攪拌・混合し、地中壁(地盤改良体)を築造します。その他、土壌汚染対策(重金属汚染土壌の回収・浄化、揮発性有機化合物汚染度土壌の回収・浄化)など、用途は多岐にわたります。



【テノコラム工法】

テノコラム工法は、固化材を用いて地盤を柱状に固める工法です。これまでに、日本国内 25,000 件、海外 100 件以上の実績を誇る工法で、その品質の良さで高い評価をいただいています。



本社所在地	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-1-11
支店・工場	〒836-0067 福岡県大牟田市四山町 80 番 91
T E L	0944-54-6085
F A X	0944-54-6101
U R L	http://www.tnx.co.jp
E - m a i l	info@tnx.co.jp
設 立	1987 年 12 月
資 本 金	2000 万円
従 業 員 数	男性 132 名 / 女性 18 名 計 150 名

